

犬逸走原因事例集

みんなこうして迷子になりました

実際の

迷子犬の装着品

多数掲載

& 解説!

迷子! 災害!

マイクロチップでより安心!

ペットがない!

気が付いたらすぐ連絡!

首輪は

指? 本分

しか入らない程度に調整しましょう

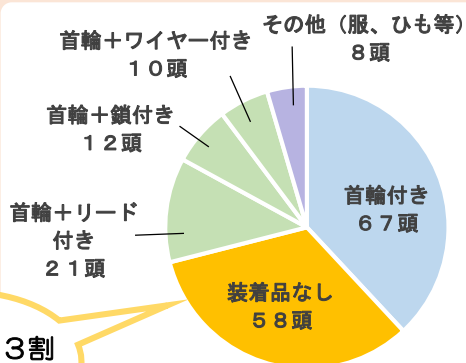
発行: 福島県動物愛護センター

答えは次のページ!

事例1 首輪のない犬

「散歩中に首輪が抜けてしまった」
「玄関を開けた際に犬が家から逃げ
てしまった」という経験をしている飼い
主は多いです。せっかく首輪に迷子札をつ
けていても犬が身につけていないと意味が
無くなってしまいます。首輪は抜けないよ
うにしっかり調整しましょう。

令和3年度に動物愛護センター※で
収容した捕獲犬の装着品(計176頭)



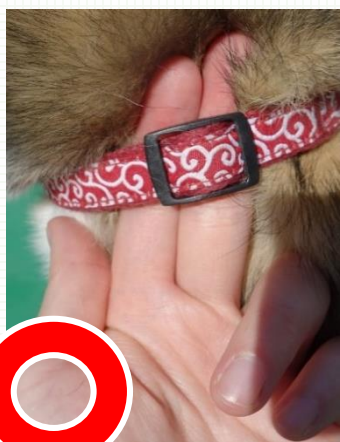
迷子犬の約3割
に首輪がない…

※福島市、郡山市を除く中通りを管轄

4代目ハピまる犬
ちび(♀)

対策

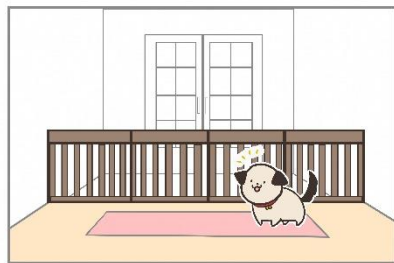
★ 首輪は「指2本分しか入らない」程度に調整する



指3本以上入ると犬が踏んばった際
に首輪が抜けてしまいます。



★ 室内飼育の場合は玄関を開け
たときに犬が飛び出していく
ことを防止のため、玄関に逸
走防止柵を置く



犬が逃げることは犬にとっても、周囲の人にとっても危険な事態です。「ウチの犬は大丈夫」
ではなく、犬を管理する飼い主さんが責任を持って逸走防止に努めましょう。

【脱走によるリスク】

- ・ 犬が車に轢かれる
- ・ 野生動物によりケガを負う
野生動物由来の病気に感染する
- ・ 不妊手術をしていない場合、他の犬と交配し妊娠する
- ・ 周囲の人や動物を咬み、ケガを負わせる
等



迷子！
災害！

マイクロチップでより安心！

どんなに普段から気をつけていても災害等不測の事態では動物が迷子になってしまう場合があります。そんなときに動物にマイクロチップが付いているとより安心です。

令和4年6月1日に「改正動物愛護管理法」が施行され、ペットショップやブリーダー等が販売する犬や猫へのマイクロチップの装着・登録が義務化されました。

他者から犬や猫を譲り受けた時にはマイクロチップの装着・登録は義務ではありませんが、動物の安心のためにも装着することをオススメします。

利点

迷子

保護されたときに身元の確認ができます

災害

災害時にはぐれても飼い主の元へ帰る確率が高くなります

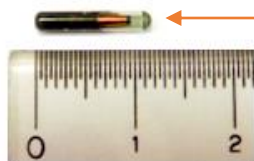
盗難

番号の改ざんや消去はできません

検疫

スムーズに短い時間で出入国できます

マイクロチップは15桁の数字（ID）が記録された電子標識器具で、電池の交換などは必要なく、一度動物に埋め込めば一生交換不要の身元証明になります。



大きさは直径1.2 mm
長さ10 mm程度

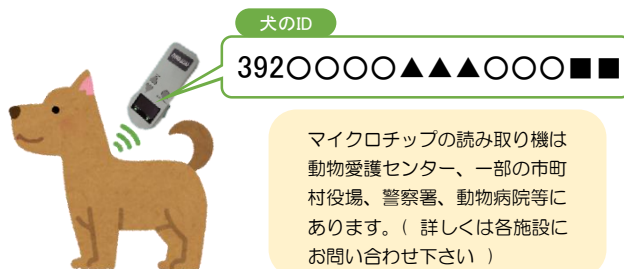
Q どのように装着するの？

A 動物病院で注射器のような専用のインジェクターを用いて皮下に装着します。装着はすぐに終わります。痛みは通常の注射と同じくらいとされています。

Q いくらかかるの？

A マイクロチップの装着は動物病院で行います。費用は数千円～病院により異なります。装着をしたら日本獣医師会に飼い主情報を登録します。登録手数料はオンライン申請の場合は300円、紙申請の場合は1000円です。装着しただけでは飼い主の情報は分かりませんので、飼い主情報の登録を必ず行いましょう。

保護されてから 飼い主が分かるまで(例)



① 犬が保護されたら専用の読み取り機を使って15桁の番号（ID）を確認します。



② あらかじめ登録されている飼い主さんのデータをマイクロチップ番号から照会し、飼い主さんへ連絡します。

動物愛護センターでも譲渡犬や譲渡猫に
マイクロチップを装着してから
新しい飼い主さんにお譲りしています！

事例2 けい留器具の破損

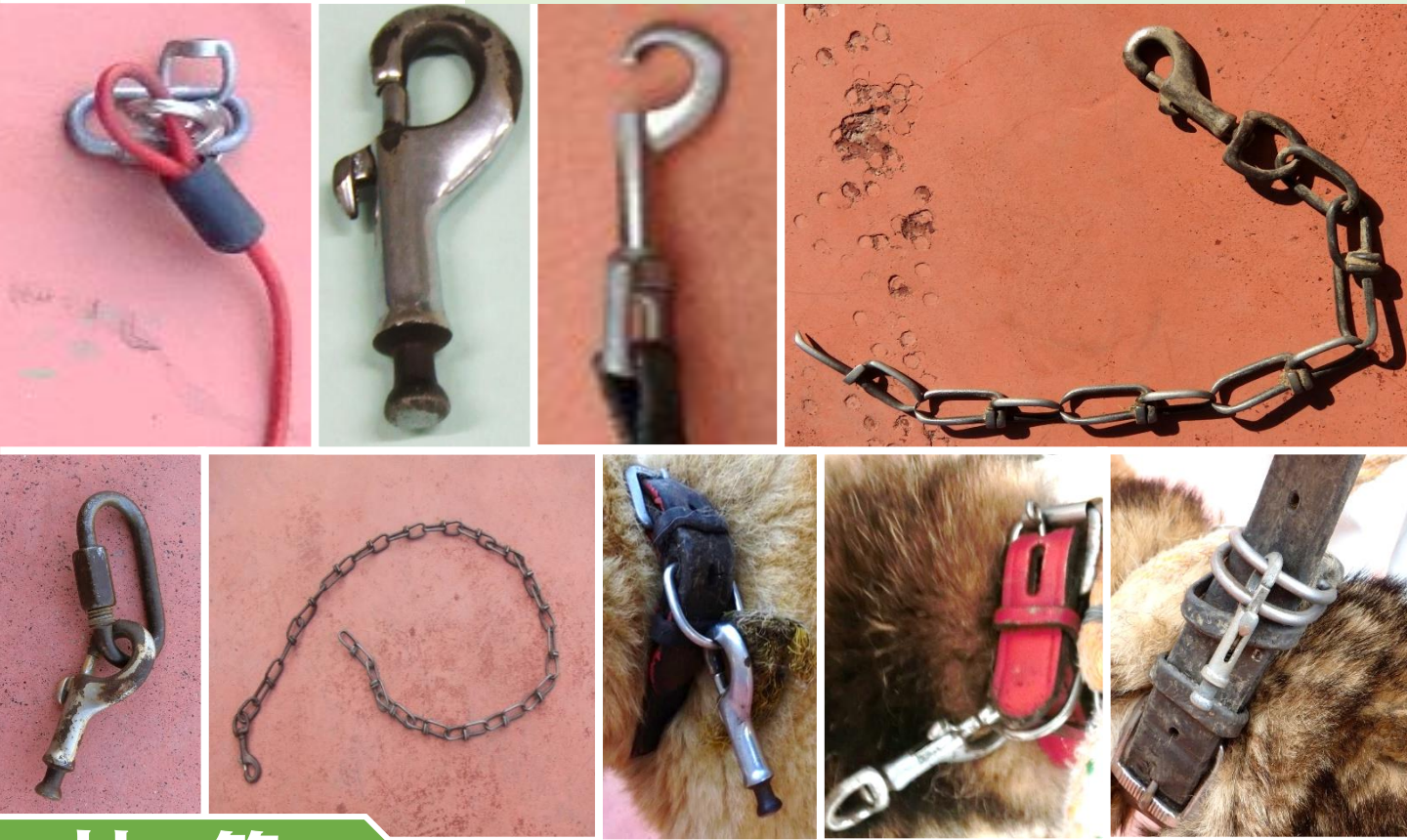


犬のけい留に使われるナスカン等のけい留器具ですが、劣化しているものを長い間使い続ける飼い主さんが多くいます。金属も年月と共に劣化して強度が弱まっていきますのでこまめに点検し、壊れる前に交換することが必要です。

『ナスカン』と呼ばれる部品は力が強く加わるため、破損し逸走の原因になることが多く、ナスカンに緩み等があったらすぐに交換しましょう。

けい留は
壊れるときに
逃げるとき。

写真はどれも実際に迷子犬が身につけていたものです



対策

- ★ 定期的にリードやけい留器具の点検をする。
特に金属部分は緩みがないか**毎日必ず確認**する。
- ★ 少しでも劣化があれば**壊れる前に**新品に交換する。
- ★ 散歩の時は万が一リードが外れても大丈夫なように、リードを二重に付ける。
- ★ ロック機能付きの金具を使う。
(次のページ参照)。

こうなっていたらすぐ交換！

レバーがゆるい
閉めても隙間
があく

付け根が
ぐらつく



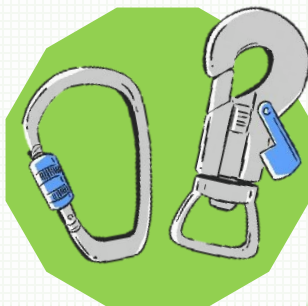


油断は禁物！

実はナスカンは新品の製品でも犬の逸走事例が報告されています。ナスカンは犬の動作や様々な諸条件により外れる事があるためです。

逸走防止には
ロック機能付きの金具を使用
するとより安心です。

オススメ!



ナスカンが外れる過程



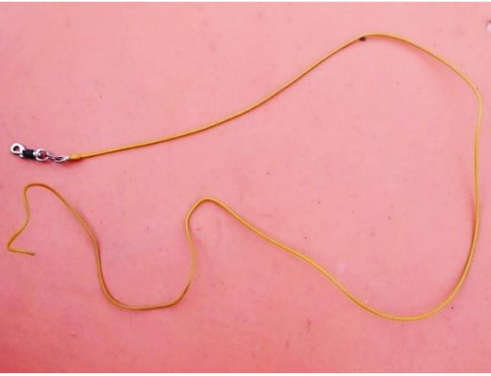
犬の動作によりナスカンのレバーが首輪の隙間に入り込み、ナスカンが開く方向にレバーが押されるとナスカンが開いて外れてしまう。

事例3 ワイヤーの断裂

この製品の多くはワイヤーにビニールをコーティングしたものです。「犬が広い範囲を動き回れるようにしたい」とワイヤーを使う飼い主さんは多いですが、地面に擦れてワイヤーに傷がつくと、力が加わった時に容易に断裂します。

そのため大型犬や引っ張る力が強い犬のけい留には向きません。また、使用する際は定期的に点検し、少しでも劣化があれば交換する必要があります。

写真はどれも実際に迷子犬が身につけていたものです



対策

- ★ 大型犬や引っ張る力が強い犬のけい留には使用しない。
(新品でも引きちぎれることがあります)
- ★ 屋外飼育の場合はチェーン等の頑丈なけい留器具を使用する。
- ★ ワイヤーを使用する場合は傷がないかよく確認し、破損がなくても定期的(せめて1年毎)に交換する。
- ★ 万が一切れたときのために犬の周囲を柵で囲っておく。

花火・雷の日は迷子が多い!

花火や雷の大きな音は犬が苦手です。中には大きな音に驚いて鎖を引きちぎって逃げ出す犬もいます。



- ★ リード、鎖、首輪を再度点検し少しでも劣化していれば交換しましょう
- ★ 首輪が緩くないか点検しましょう
- ★ 外飼いの場合、犬を玄関に入れるとより安心です。特に台風の日には犬の安全のために玄関に入れてください。



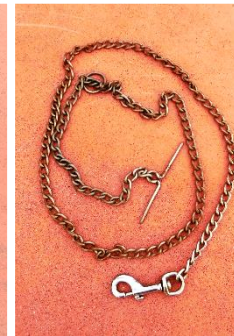
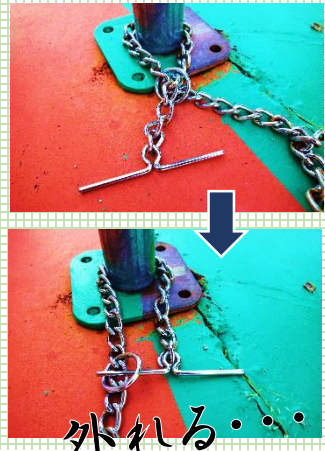
事例4 犬が鎖を外す



支柱等にチェーンを巻きつけてけい留するタイプの製品で逃げる犬も多くいます。このタイプの製品はチェーンをリングに通して引っかけているだけなので、犬が動いて偶然リングをすり抜けることがあるためです。たとえ鎖自体に破損がなくても逃げ出す原因となります。

このタイプの製品を使う場合は犬の動きで外れないような止め方をする必要があります。

写真は実際に迷子犬が身につけていたものです

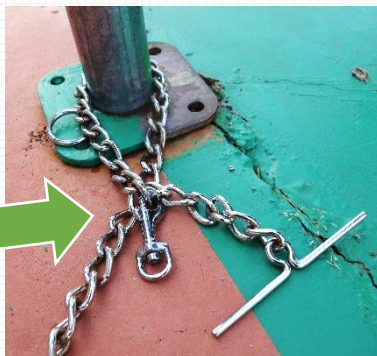


対策

★ 犬が外せない方法で留める

対策例

鎖をナスカン等で留めた上で支柱等に巻きつけリングに通せば2重に留められるので犬が外す可能性は低くなります！



犬を制御できる人が散歩をしましょう！

特に引っ張る力の強い犬の場合、子どもや足腰の弱い方が散歩をすると犬を制御できずに転倒してしまう恐れがあります。必ず犬を制御できる大人が散歩をしてください。

なお、放し飼いやリードを付けないで散歩をすることは条例違反（けい留義務違反）ですので絶対にやめましょう。

ペットが
いない!

気がついたら **すぐ** 連絡!

令和3年度に動物愛護センターから飼い主の元に返還された犬は102頭でしたが、そのうち収容当日または翌日に返還されたのは半数(51頭)でした。残り半数は返還に3日以上かかり、20日以上飼い主からの連絡を待っていた犬も7頭いました。飼い主からの連絡があればもっと早く帰れていたはずです。



令和3年度返還犬の収容日数と頭数(動物愛護センター分のみ)

| 収容当日 | 2日 | 3~9日 | 10~19日 | 20日以上 |
|------|-----|------|--------|-------|
| 14頭 | 37頭 | 40頭 | 4頭 | 7頭 |

犬の迷子では帰宅して犬がいないことに気がつくケースが多いのですが、その際2~3日自分たちだけで探してからセンターに迷子届けを出す飼い主さんが多くいます。しかし犬がいないと気がついたその時、犬はすでに役場や警察署、動物愛護センター、あるいは中核市保健所に保護されているかもしれません。いないと気づいたその時すぐに連絡することが大切です。

ペットがいないことに気がついたら各公所に連絡してください。

- 動物愛護センター会津支所(0242-29-5517)
- 最寄りの市町村役場(- -)
- 最寄りの警察署(- -)
- 中核市(福島市、郡山市、いわき市)に近い場合は中核市保健所

いないと気づいたら
すぐ 連絡!

★★★
迷子札
注射済票
鑑札

を犬に装着しましょう



Q 動物愛護センターに連絡をしたらどうなるの?

A 犬がいなくなった日時や場所、犬の特徴、飼い主さんの住所や連絡先等についてお聞きします。

- 動物愛護センターにいる迷子犬や保護犬届出(一般の方が保護している犬)に該当する犬がいる場合は返還の案内をします。
- まだ該当する犬が保護されていない場合は、いただいた情報を迷子犬届出として受理し、該当する犬の情報が入り次第飼い主に連絡します。

Q 犬がいなくなって動物愛護センターに連絡するのは迷惑をかけているようで気が引ける...連絡してすぐ犬が見つかったらどうしよう...

A 迷惑ではありません。動物愛護センターでも犬を早く飼い主さんの元に返したいので遠慮無くお電話下さい。犬が戻ってきたら「戻ってきました」と報告いただければ大丈夫です。